

令和元年度全国農業システム化研究会
スマート農業全国フォーラム
開催要領

1. 開催の趣旨

我が国の農業・農村は、担い手等人材の確保、高齢化など多くの課題を抱えており、ロボット技術やICT等の先端技術を活用する「スマート農業」は、これらの課題を解決し、持続的で強い農業、効率的で安定的な生産を実現するための革新技術として期待が大きい。

このような中、全国各地で取り組みが進みつつある「スマート農業」について、関係者により、今後の普及推進を検討する場として全国フォーラムを開催する。

2. 主催

一般社団法人 全国農業改良普及支援協会

3. 後援

農研機構 農業技術革新工学研究センター

4. 協賛

くすみ会（農業機械メーカーグループ）

5. 開催日時

令和元年10月21日（月）13：00～18：00（雨天決行）

6. 開催場所

機械実演・展示見学

農研機構 農業技術革新工学研究センター 附属農場

埼玉県鴻巣市境 1389

TEL：048-569-0521

※車での直接のご来場はご遠慮ください

検討フォーラム

むさしの村 さくらほーる 大ホール

埼玉県加須市志多見 1700-1

TEL：0480-61-4126

7. 内 容

受 付 12:30～13:00 (J R鴻巣駅 東口 集合)

バス移動 13:00 出発 (約 15 分)

(1) 機械実演・展示見学 13:20～14:40

- ・あいさつ
- ・ロボットコンバインによる収穫作業および食味収量メッシュマップ作成
- ・農業用ドローンの自動飛行およびリモートセンシング
- ・ロボット農機による協調作業
- ・自動操舵トラクタによる各種作業
- ・ラジコン除草機による除草作業
- ・自由見学

※実演・展示機械は当日変更となる場合があります

※終了後、バスで検討フォーラム会場へ移動します

(2) 検討フォーラム 15:20～17:30

- ・あいさつ
- ・スマート農業の実現に向けた取り組みと今後の展開方向について
農林水産省
- ・スマート農業技術を導入した新たな営農モデル
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構本部 総括調整役 梅本 雅 氏
- ・北海道におけるスマート農業の推進状況
北海道農政部生産振興局技術普及課 課長 上西 新次 氏
- ・ICT 農機等を活用したスマート農業の取り組み
株式会社クボタ 取締役専務執行役員 研究開発本部長 佐々木 真治 氏

※終了後、バスでJ R鴻巣駅へ移動します

解散 18:00 頃 (J R鴻巣駅)

8. 参集範囲・人数

都道府県農業改良普及指導員、研究・行政機関担当者、市町村・J A関係者、生産者、農業資機材メーカー等 (定員 200 名)

【問い合わせ先】

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル
一般社団法人全国農業改良普及支援協会 調査研究部 草間・村上
電 話 03-5561-9563 FAX 03-5561-9569
当日緊急 080-2568-0601 メール sys.ken@jadea.jp